

「認知症みんなで考える中野ネットワーク」設立記念
-ドキュメンタリー映画と講演-



あなた大切な人が認知症になったら...



■2015年12月10日(木)
13時30分~16時30分(開場13時)
■中野ZERO小ホール
(中野区中野2-9-7)
■入場料: 1,000円

- 第一部 映画上映
「妻の病」
-レビー小体型認知症-
◆挨拶 伊勢真一監督
◆バンドネオン演奏(大久保かおり)
- 第二部 講演
「若年性認知症の妻と共に」
石本浩市 医師

主催：認知症みんなで考える中野ネットワーク設立準備会（略称 みかん）

共催：新井の介護を考える会、オレンジカフェ、さぎ草の会、(社福)中野区社会福祉協議会
(特非)若年認知症交流会小さな旅人たちの会(ちいたび会)、(社福)武蔵野療園

協力：あしかりクリニック、(特非)ウーマンズワーク、(特非)なかの里を紡ぐ会、東山すすらの会

後援：中野区、中野区医師会 ※本事業はオラクル有志の会ボランティア基金からの助成を受けて実施しています。

【入場券は事前にお買い求めください】

*車いすでご来場の方は事前にご連絡下さい。

《入場券取扱い》 ※当日券は枚数が限られています。売り切れの場合はご容赦ください。

○みかん設立準備会事務局 担当：白岩(しろいわ) くしらさぎ桜苑
〈電話〉03-5356-5447 (月-土, 9~17時) 〈FAX〉03-5356-5271
中野区白鷺1-14-8 しらさぎ桜苑気付 mail: shirasagi-sakuraen@m-kamisagi.jp

※その他、中野ボランティアセンター、各共催団体でも扱っています。

中野区社会福祉協議会 中野ボランティアセンター 電話:5380-0254 FAX:5380-6027
中野区中野5-68-7 スマイルなかの3階 ※日・祝、第三月曜休



家族会・交流会等は、介護者や経験者、あるいは当事者が集い、同じ境遇にある者同士が悩みや体験を共有するなかで、介護の知識や制度利用のために必要な情報を収集したり、仲間づくりをしたりするための場です。

専門職の関与、当事者の参加の有無など、会によつての違いはありますが、ともに、介護する家族や当事者が悩みや苦勞を一人で抱え込むことなく、地域でつながりを持ちながら生活していくうえで、大切な役割をはたしているものと思います。

今回、中野区内で活動する認知症に係わる家族会・交流会等や関係団体が、つながりをもって地域に向き合うことで、活動に対する理解を広め、自分だけで悩みを抱え込んでいる人を一人でも減らすことはできないかと考え、ネットワークの設立を考えました。

ネットワーク設立記念イベントの開催について

ネットワーク設立に向け、各協力団体が結びつきを深めるきっかけづくりとして、各団体の存在を知ってもらうこと、また、地域の認知症に対する理解を深めることを目的として、映画と講演のつどいを開催します。

ドキュメンタリー映画「妻の病 - レビー小体型認知症 - 」

一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との10年間に及ぶ「いのち」を巡る物語。

50代から若年性の認知症となり、10年間、石本夫妻は病との戦いに明け暮れてきました。誰にでも起きる可能性がある認知症という病。愛する人が認知症になったとき、あるいは自分が認知症になったとき、一体何が大切なのでしょうか…。

監督：伊勢真一 / 出演：石本浩市、石本弥生 / 配給：いせフィルム

講 演

主人公の石本浩市医師（高知県南国市で小児科を開業）から、若年性認知症の奥様との闘病生活の日々について伺います。

辛いこと、苦しいことがたくさんあったと思います。でも楽しいこと、嬉しいこともあったはずです。

「まるで夢のようだね」と奥様に語りかけたとき、何を感じられたのでしょうか。



認知症みんなで考える中野ネットワーク 発起人一同
新井の介護を考える会、オレンジカフェ、さぎ草の会、
(特非)若年認知症交流会小さな旅人たちの会(ちいたび会)、
(社福)中野区社会福祉協議会、(社福)武蔵野療園

【本事業に関するお問合せは】 みかん設立準備会事務局 白岩〈しらさぎ桜苑〉
電話 03-5356-5447 (月-土, 9~17時) FAX 03-5356-5271
中野区白鷺1-14-8 しらさぎ桜苑気付 mail : shirasagi-sakuraen@m-kamisagi.jp